

イクヒ生の皆さん、おはようございます。1学期を振り返っての感想はどうですか？

1年生の皆さんは、中学生時代に想像していた生田東高校と比べて、実際のイクヒはどうですか？自分になりたかった、高校生になれていますか？どうでしょうか、少し立ち止まって今の自分についてよく考えてみてください。

2年生はどうでしょうか、もう2年生の一学期が終わりました。高校生活も後半戦に入ってきましたね。学校行事や委員会、部活動でも中心的な存在になりました、自覚はありますか？文化祭が終わるとすぐ修学旅行ですね、3年次の選択科目も決まりましたか？自分の目標は、決まりましたか？迷っていますか、悩んでいますか？ということです。一番いけないのは、何も考えないで毎日を過ごしている人です。大いに考えて悩んでください。

さあ、3年生、いよいよ最終学年も1学期が終わってしまいましたね。高等学校教育の大きな目標の一つは、皆さんの「豊かな進路実現」です。自分にあった進路を発見して、それを実現することができれば一番だと思います。しっかりと足元を見て、前を向いて考えてそして自分なりの責任を持って頑張ってください。迷ったり、分からなくなったときはこれも誰かに相談しましょう。困っているのは、あなただけではない筈です。

さて、体育館に入って気付きましたか？そうです体育館の壁、17日の海の日に体育館運動部の部員みんなに、このイクヒブルーに塗ってもらいました。本当に有難う。このフロアも夏休み中に改修します、始業式の日には見違えるほどきれいな体育館に生まれ変わっていると思います。南棟2階のLL教室も「ルーム」として生まれ変わっています、これからICT機器を整備してビデオ・DVDや授業・講演会・総合学習等に活用範囲が広がる予定です。「ルーム」のは「ikuhi」のです。体育館下のピロティのシャワー室も使えるようにボイラーを交換しました。校舎の庇の工事も終わり安全を確保しました。また、夏季休業中に南棟の屋上の防水工事も行います、一定期間4階の教室等の利用に制限があると思います、協力してください。

部活生徒の活躍の話をします。バドミントン部女子の県大会ベスト16と大活躍でした。その他、男子バスケット部の久しぶりの県大会出場と2回戦進出、男子ハンドボール部も県大会上位進出、チアリーディング部もコンクールで良い成績を残してきています。

部活動以外でも今年は、インターンシップの応募者が昨年度に比べ倍増しました。昨年度の36名から79名に増えました、これはこの地区の県立高校の中でもダントツの一番です。受け入れ体制の都合や抽選の結果、看護体験を含め55名の生徒がこの夏にインターンシップ体験に参加します。自分の可能性や進路を考えて行動する、素晴らしいことだと思います。今年応募しなかった1・2年生は来年、是非チャレンジしてください。あと、とても嬉しかったのは、学校にご丁寧にお電話をくださった方々がいます。転んで怪我をした小学生を手当てしたイクヒ生、具合が悪くなった大人の人を助けているイクヒ生を見かけて「生田東高校には素晴らしい生徒がいる」とお誉めの電話をいただきました。校長として誇らしくも感じました、先生方も同じだと思います。

何か、学校の勢いを感じる1学期だったと思っています。是非、充実した夏休みを過ごしてください。

最後に「校訓」です、

「イクヒ生よ、賢くあれ イクヒ生よ、強くあれ イクヒ生よ、正くあれ」